

## 平成25年度における原子力施設の耐震安全性に係る情報の報告概要

### 1. 経緯

- ・(旧)原子力安全・保安院は、原子力発電所の一層の耐震安全性の向上を図るため、新たな知見の評価への反映の仕組みをはじめとする、原子力発電所の耐震安全性に係る信頼性の一層の向上を図るための同院の今後の取組に係る方針を取りまとめた。(平成21年1月30日)
- ・この方針を踏まえ、同院は、新たな知見を原子力施設の耐震安全性の評価に反映するための具体的な仕組みを整備することとし、原子力施設の耐震安全性に係る新たな科学的・技術的知見の継続的な収集及び評価への反映等の仕組みについての内規を定めた。(平成21年5月8日)
- ・本内規に従い、同院は、原子力事業者等に対して、原子力施設の耐震安全性に関する最新の科学的・技術的知見を収集し、原子力施設の耐震安全性の評価のために反映すべきと考えられる新知見を報告することを求めた。

〔「原子力施設の耐震安全性に係る新たな科学的・技術的知見の継続的な収集及び評価への反映等のための取組について」(平成21年5月8日)〕

### 2. 報告書概要

#### (1) 原子力事業者に通ずる情報

- ・原子力事業者に通ずる情報に関して、原子力事業者間で検討・整理した結果、耐震安全性の評価に反映が必要な新知見情報はなかった。

#### (2) 玄海及び川内原子力発電所固有の情報

- ・玄海及び川内原子力発電所に固有の情報に関して、検討・整理した結果、両発電所の耐震安全性の評価に反映が必要な新知見情報として、以下の1件があった。

〔電力中央研究所報告「物理探査・室内試験に基づく2004年留萌支庁南部の地震によるK-NET港町観測点(HKD020)の基盤地震動とサイト特性評価」<sup>るもい</sup>〕